



ひまわり通信

毎日暑い日が続いていますね。7月は「ひまわりが咲いた！」という喜びの声が全国から寄せられました！
今月もひまわりプロジェクトに関する情報をお伝えしていきたいと思います！

岩崎キヨ子さんのご紹介

園芸福祉士の岩崎さんが協力してくださることになりました！

岩崎キヨ子(いわさき きよこ)さんは、福島でご活躍されている園芸福祉士の方です。
ひまわりプロジェクトでは園芸福祉士として皆さんの地域に赴き、園芸福祉活動のご支援をしてまいります！それでは、ご本人からの自己紹介をどうぞ！



私は園芸福祉士の岩崎と申します。「園芸福祉士」とは初めて耳にする方が多いかと思いますが、ご紹介しますと、園芸福祉の活動とは、花や野菜を育てて、みんなで幸せになろう。一言でいえば、これが園芸福祉の活動です。青空のもと、地域の様々な場所で営まれる植物の「種子～発芽～成長～開花～結実～収穫」というプロセスに幅広い年代の人々が参加して、植物と接し栽培する楽しみや喜びを共有することが園芸福祉活動です。

私は平成17年3月の退職を機に園芸福祉サロン「野の花ガーデン」を立ち上げました。地域の65歳以上の元気な方達、20名と月1回集会を開き仲間をつくり植物を介した活動をしております。今回のお話があった、シャローム・ひまわりプロジェクトに何かお役にたつようなことがあれば園芸福祉活動の一環として支援できれば幸いです。

日本園芸福祉普及協会資料より

仲間をつくり

都市・農村住民など
多様な人達

植物と共に

花・果物・野菜
その他のみどり

楽しく過ごす

栽培・育成、配植・配置
交換・交流、管理・運営
などの活動を通じて

みんなで幸せになろうという、
思想、技術、運動、実践

障害者

高齢者

植物

健全者

青少年

全国の皆さんの活動紹介

全国各地でひまわりが咲いています！！

日本全国から届いた皆さんの活動の様子をご紹介します！

埼玉県のご協力者様



埼玉県の協力者の方からお写真をいただきました。満開のひまわりが一面に広がっています！昨年度もご協力いただいた方で、残った種を今年度に植えてみたところ、そちらは既に枯れ始めているそうです。そろそろ収穫の時期が近づいていますね。



ふるさと土橋公園を育てる会(埼玉県)

埼玉県蕨市の「ふるさと土橋公園を育てる会」の皆さんからお写真をいただきました。以前、葉に異常が見られるとのことで、高宮さんにお問い合わせがありました。高宮さんによると、日焼けではないかとのことでした。

現在は薬剤を散布することもなく、元気に育っているそうです。一番に花開いたひまわりのお写真をいただきました。



❀高宮さんのワンポイントアドバイス❀

元気で大きなひまわりを咲かせるために！

ひまわりプロジェクト 2014 ひまわり栽培アドバイザーの高宮さんに、8月のひまわり栽培で気をつけるべきことを教えていただきました！

●8月のひまわり栽培のポイント

基本的には後は見守ってあげる事だけですが、注意点としてあげれば

1. 排水対策(当方 大雨のため気づきました)

排水の悪そうな所は圃場の周り、とか畝間など溝を作ってください。
(目安 1日以上水が溜まっているような所 ・根腐れを起こしやすいです)
で、通常は溝の端を塞いでおいて乾燥に備えておきましょう。

2. 鳥害対策(稲作の対策が参考になります)

①防鳥器②鳥追いテープ(金銀)③防鳥ネット④防鳥糸の設置があげられます。防鳥器は高価なことや逆に騒音問題になり現実的ではありません。面積にもよりますが比較的安価で簡単なのが防鳥糸で(圃場の周り及びひまわりの上にランダム「不規則」に張り巡らしてください②との組み合わせも効果的です。いずれも農業資材など扱っているホームセンターやJAの資材店などには置いてあるはず。

3. 他の作物もですが、極端な管理は禁物です。

(例えば、乾燥が続いているからと言って1回だけたっぷり水をやりその後また乾燥が続いたりすると枯れるのを早めてしまいます。作物の生命力を信じてあげることも大事です)

●一口情報

続 ハウス写真送ります。生育は至極順調旺盛です。ミニトマト(アイコ)パプリカ(ピーマン状)・シトウ・なす収穫中。なす(半身いちょう病の気配有り。)



高宮さんが丹精込めて作ってくださった立派なひまわり堆肥野菜が収穫の時期を迎えました！甘みがあってみずみずしいものばかりです。肥料や黒マルチへの搾り粕の活用が現実的になってきましたね。いろいろな可能性を秘めた搾り粕の今後が楽しみです。

ひまわりが満開の時期は各地でひまわり関連のイベントが行われるようです。次号ではその様子をお伝えたいと思っています。皆さんの活動からご縁が広がっていくことを願っております！



○栽培記録・活動記録 募集！○

ひまわりの栽培記録やイベントの様子、団体での活動等々、皆さんの活動を全国の皆さんに伝えてみませんか？原稿やお写真を、下記のメールアドレス宛あるいは住所にお送りください。お寄せいただいた原稿はひまわり通信に随時掲載させていただきます。

メールアドレス：yukari.k@nposhalom.net

郵送先：〒960-8035 福島県福島市本町5-31 まちなか夢工房内オフィスシャローム



ひまわりプロジェクトに関するお問い合わせ・・・電話：024-524-2230 FAX：050-3473-5495

メールアドレス：yukari.k@nposhalom.net

ひまわり栽培に関するお問い合わせ・・・電話・FAX：0243-23-2204

(携帯電話：090-8788-8781)

※高宮さんより…農作業中等のため出られないときはご容赦願います。出来るだけ早く折り返し連絡致します。

編集：NPO 法人シャロームひまわりプロジェクト担当 川島ゆかり

